



# 学校だより

## 10月号

帝京中学校 〒173-8555 東京都板橋区稲荷台 27-1 TEL03-3963-6383

令和5年10月13日(金)発行

### 「集中力を付けろ」と言うけれど・・・

「昨日の Sportsday は、楽しめましたか？」で文章を始める予定していましたが、インフルエンザで延期になってしまいました。右の予定表にもある通り、11月2日を心待ちにしてください。

さて、もう中間試験2週間前に突入しています。テストを前にすると特に「集中力を付けましょう」と先生から言われることが多いのではないのでしょうか。また、皆さん自身も「集中力を付けたい」と思っているのではないのでしょうか。

私が思うに、皆さんの生活している環境において、集中力を付ける事自体が難しいのではないのでしょうか。例えばYouTubeなどのSNSでは、ショートムービーが当たり前となっています。本校のホームページに上がっている学校紹介動画も、1分を超えた部分の再生率は30%程度にまで落ちています。お笑いも昔は20分以上の漫才が当たり前でしたが、某テレビ局が「1分以内でオチを」というスタイルを作ってから段々と短くなり、いわゆる「出オチ」が多くなってきました。このような「時間短縮」という流れから、録画番組の視聴もネットの動画再生も、倍速再生が当たり前になっています。とにかく「サッサと終えたい」のです。

そんな世の中で、集中力を付ける「必然性」は全くないのです。だから、こうやって長い文章を書いたとしても、ここまでたどり着いている生徒は1割くらいだと思います。

では、なぜここまで書いているのか。こういう世の中だからこそ「集中力」を付ける「だけ」で差をつける事が出来る=差が「ついてしまう」事を伝えたいからです。50分の集中力が続かなければ、「15分×3セット」「10分×5セット」という形で、今の自分に出来る「最大の集中時間」を「積み重ねる」形にはいかががでしょうか。「集中力」を「積み重ね」る事で、どんなに高い目標であっても必ず到達する事が出来ます。

私のもっとも敬愛する教育者は、これを「努むれば必ず達す」と表現し、この教育者の作った学校は「努力を全ての基とする」ことを「建学の精神」としています。

生徒の皆さんに質問です。「この教育者」は誰でしょう？「この教育者」の全体写真を撮影して、皆さんのタブレットのTOP画面にしましょう！

### ○10・11月の行事予定○

10月		
13	金	
14	土	中学校説明会（3限に授業見学会）
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	英語検定特別措置再試験
22	日	
23	月	
24	火	午前授業
25	水	中間試験
26	木	
27	金	
28	土	漢字検定 13:15
29	日	
30	月	
31	火	
11月	1	水
2	木	Teikyo SportsDay 午前授業
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	合唱コンリハ(5・6限@蜂桜館) 合唱コンクールPracticeWeek
7	火	保護者授業参観
8	水	数検強化Week
9	木	
10	金	
11	土	保護者会(家庭学習)
12	日	保護者会(家庭学習) 英検2次試験
13	月	振替休日
14	火	
15	水	
16	木	合唱コンクール@川口リリア
17	金	数学検定(全員受検)
18	土	
19	日	
20	月	面談月間
21	火	中1 教科相談会
22	水	

